



出店地区 地域計画 課題と将来の方向性 ダイジェスト版

【出店地区の農用地等面積】 41.2 ha

うち 【田】 38.4 ha 【畑】 2.7 ha

（農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 39.0 ha）

- ・ 今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 5.4ha
- ・ 出店地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 5.5 ha
- ・ 主な生産品目：水稻、大豆

（令和7年8月 26 日現在）

地域農業の課題

1. 法人構成員の高齢化

- ― 年齢上昇による作業人員の確保が困難
- ― 担い手不足への不安

2. 契約農地の期間満了

- ― 令和 7 年度で地主との契約が満了、再契約の必要

3. 作業人員の確保

- ― 新規構成員の獲得が課題
- ― 若手・学生等期間雇用を進める工夫が必要

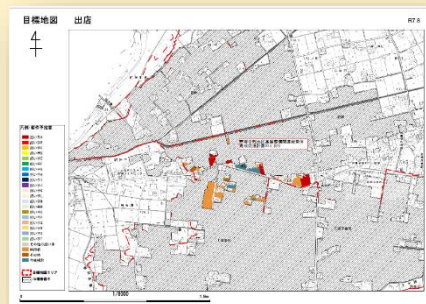
4. 農業の安定的経営

- ― 持続的運営体制・後継者育成が必要

5. 遊休農地・耕作放棄地の発生防止

- ― 地域現状把握と土地交流の場の設定

出店地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか？」、「困り事ありますか？」、「やってみたい農業はありますか？」など、話し合ってみてはいかがでしょうか。

地域農業の方向性

- ― 1. 法人中心の営農体制維持
 - ― 集積・集約の継続
 - ― 安定的な経営を目指す
- ― 2. 新規構成員獲得・担い手育成
 - ― 若手層・学生などの期間雇用
 - ― 長期的な担い手育成に期待
- ― 3. 農用地の効率的・総合的利用
 - ― 農地集約による作業効率化推進
 - ― 中間管理機構の活用継続
- ― 4. 基盤整備事業
 - ― 現在も事業継続中
- ― 5. 環境配慮型農業の推進
 - ― ブロックローテーションによる肥料削減
- ― 6. 地域交流の増進
 - ― 土地の出し手・受け手交流会の検討

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記QRコードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室（TEL 0197-34-2371）

